

TORO®

キャブキット

Workman® MD/MDE/MDX/MDXD 汎用作業車用

モデル番号07320—シリアル番号 400000000 以上

取り付け要領

重要 2016 年度以降のワークマン MD/MDE/MDX/MDXD にこのキャブキットを取り付ける場合には、キットに入っているヘビーデューティスプリングを取り付ける必要があります。

2015 年以前のマシンでは、このキットに入っているスプリングを廃棄し、弊社代理店からスプリング Toro P/N 117-4847 を2本購入してください。

スプリングキットの取り付けは、必ず、所定の資格を持つトロの整備士が所定の特殊工具を用いて行ってください。不適切な取り外し、分解、取り付け作業は、人身事故の原因となります。このキットの取り付けや特殊工具について分からぬ点があればお近くの 正規ディーラ にお尋ねください。

安全について

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、
ガンや先天性異常などの原因となる化学物
質が含まれているとされております。

安全ラベルと指示ラベル



以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。
破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



93-9850

decal93-9850

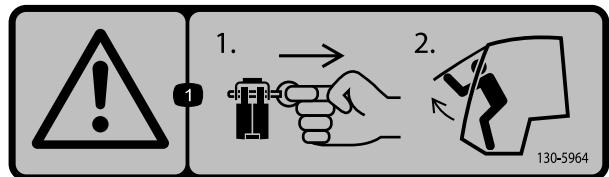
- 修理や改造をしないことオペレーターズマニュアルを読むこと。





117-4955

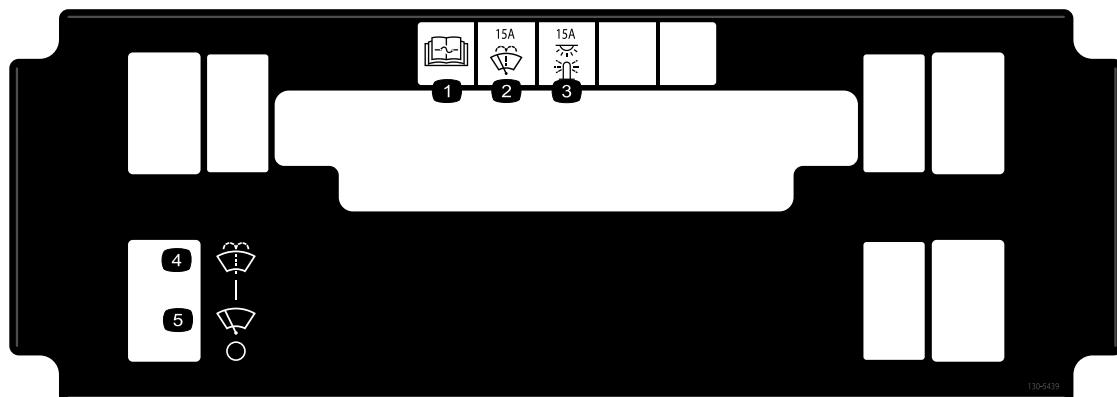
1. 警告 オペレーターズマニュアルを読むこと 運転席ではシートベルトを着用すること 車体を傾けないこと。
2. 警告 聴覚保護具を着用のこと。



130-5964

1. 警告緊急時には、各ヒンジについているロックピンを抜き取り、前窓を押し開いて脱出する。

decal130-5964



130-5439

1. ヒューズに関する詳しい情報はオペレーターズマニュアルを参照のこと。
2. ワイパー15A
3. ライト15A
4. ワイパースプレー
5. ワイパー

decal130-5439

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	–	ストラットアセンブリを取り外します2016年度以降の製品のみ。
3	スプリング	2	スプリングを取り付ける2016年度以降の製品のみ。
4	必要なパーツはありません。	–	ストラットアセンブリを取り付けます2016年度以降の製品のみ。
5	圧縮スプリング	2	圧縮スプリングを取り付けます2015年度以前の製品のみ。
6	必要なパーツはありません。	–	ROPSアセンブリを取り外します。
7	フロアマウント ナット3/8インチ ボルト3/8 x 1インチ ボルト5/16インチ ナット5/16インチ ボルト7/8 x 3/8インチ ワッシャ	2 6 4 2 2 2 2	フロアマウントを取り付けます。
8	キャブフレーム ボルト3/8 x 7/8インチ ボルト3/8 x 3/4インチ ナット(3/8インチ)	1 4 10 10	キャブフレームを取り付けます。
9	サイドプレート・パネル ボルト1/4インチ サイドプレートの発泡樹脂パネル	2 4 2	サイドパネルを取り付ける。
10	シートベルトのアンカー ボルト3/8 x 3/4インチ ナット(3/8インチ) シートベルトの受け側端部 ボルト7/16インチ ナット7/16インチ シートベルトブラケット シートベルト ボルト7/8 x 3/8インチ	2 4 4 2 4 4 2 2 2	運転席シユラウドを取り付ける。

手順	内容	数量	用途
11	ワイヤハーネス	1	
	クリップタイ	1	
	プラグ	1	
	ヒューズ (30 A)	1	
	アースブロックMDE のみ	1	
	ジャンパストリップMDE のみ	1	
	ボルト#10 x 3/4 インチ、MDE のみ	2	
	ボルト#10、MDE のみ	2	
	アースアダプタハーネスMDE のみ	1	
	パワーアダプタハーネスMDE のみ	1	

その他の付属品

内容	数量	用途
12V 電源プラグアダプタキット	1	このキットはワークマン MDE にのみ必要です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 荷台を上昇させ、支え棒で確実に固定する車両の オペレーターズマニュアルを参照。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. バッテリーを取り外す車両の オペレーターズマニュアルを参照。

2

ストラットアセンブリを取り外す2016年度以降の製品のみ

必要なパーツはありません。

手順

1. 前輪を取り外す。
2. スピンドルから、六角ヘッドボルト $3/8 \times 4-3/4$ インチとフランジナット $3/8$ インチを外す図 1。
3. コントロールアームから、六角ヘッドボルト $3/8 \times 3-1/2$ インチとフランジナット $3/8$ インチを外す図 1。
4. ストラットアセンブリを上フレームに固定している六角ヘッドボルト $1/2 \times 2-1/4$ インチとロックナット $1/2$ インチを取り外す図 1。
5. ストラットセンブリを外す図 1。

注 車体の反対側でも同じ作業を行う。

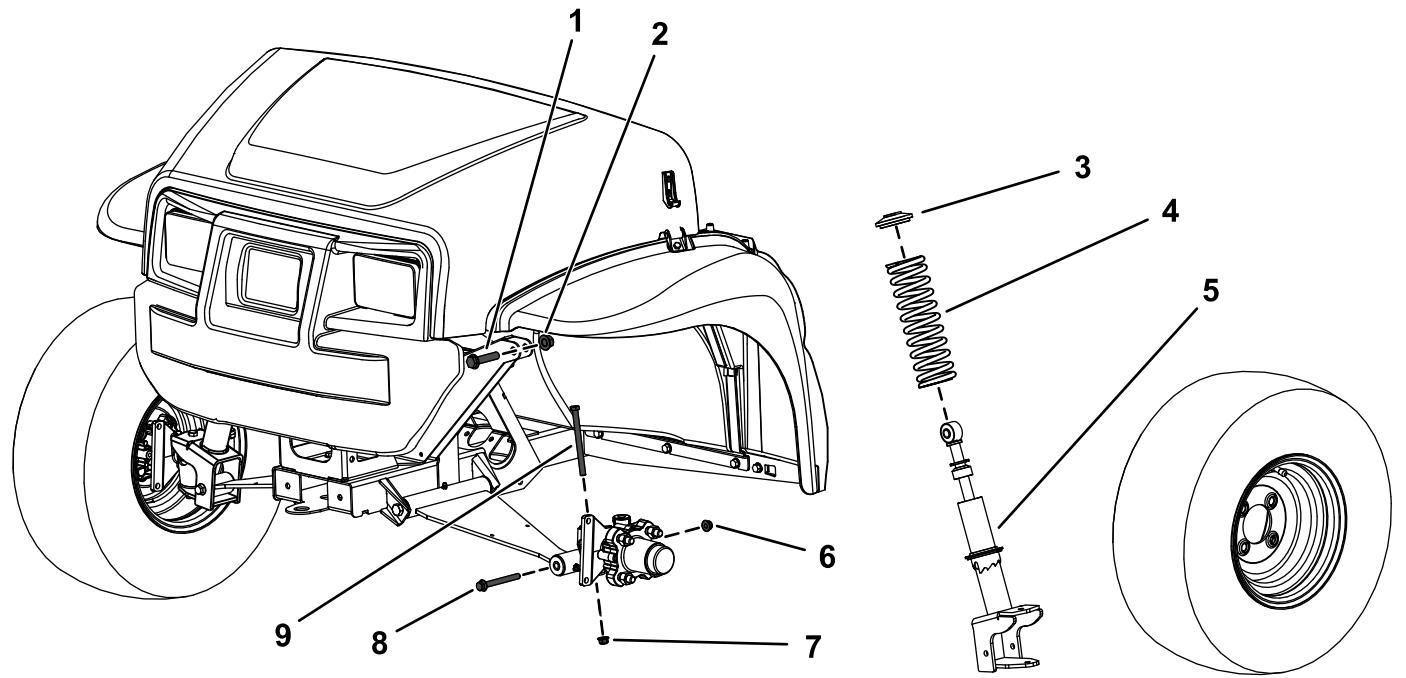


図 1

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 六角ヘッドボルト $1/2 \times 4-1/2$ インチ | 6. フランジナット $3/8$ インチコントロールアームから |
| 2. ロックナット $1/2$ インチ | 7. フランジナット $3/8$ インチスピンドルから |
| 3. カラー | 8. 六角ヘッドボルト $3/8 \times 3-1/2$ インチコントロールアームから |
| 4. スプリング | 9. 六角ヘッドボルト $3/8 \times 4-3/4$ インチスピンドルから |
| 5. ストラットアセンブリ | |

3

スプリングを取り付ける2016年度以降の製品のみ

この作業に必要なパーツ

2	スプリング
---	-------

手順

ストラットアセンブリのスプリングの取り外しと取り付けには、必ず、トロのスプリング圧縮ツールを使用してください。代理店にご相談ください。

1. ストラットアセンブリにスプリング圧縮ツールを取り付けてスプリングを圧縮する。
2. スプリングを圧縮した状態でカラーを取り外す。
3. ストラットアセンブリからスプリングを取り外す図1。
4. 既存のストラットアセンブリに新しいスプリングを取り付ける図1。
5. スプリング圧縮ツールでスプリングを圧縮する。
6. スプリングを圧縮した状態でカラーを取り付ける。
7. 注意深くスプリングの力を解放してスプリングをカラーに着座させる。
8. スプリング圧縮ツールをストラットアセンブリから外す。

注 車体の反対側でも同じ作業を行う。

5. 六角ヘッドボルト $3/8 \times 4-3/4$ インチを $3745\text{N}\cdot\text{m}$ $9.311.5\text{kg}\cdot\text{m} = 2733\text{ft-lb}$ にトルク締めする。

6. ストラットアセンブリの下部をコントロールアームに固定する六角ヘッドボルト $3/8 \times 3-1/2$ インチとフランジナット $3/8$ インチを使用して図1のよう取り付ける。
7. 六角ヘッドボルト $3/8 \times 3-1/2$ インチを $3745\text{N}\cdot\text{m}$ $3.746\text{kg}\cdot\text{m} = 2733\text{ft-lb}$ にトルク締めする。
8. 前輪を取り付ける。

注 車体の反対側でも同じ作業を行う。

5

圧縮スプリングを取り付ける2015年度以前の製品のみ

この作業に必要なパーツ

2	圧縮スプリング
---	---------

手順

ストラットアセンブリのスプリングの取り外しと取り付けには、必ず、トロのスプリング圧縮ツールを使用してください。代理店にご相談ください。

重要 2015年以前のマシンでは、このキットに入っているスプリングを廃棄し、弊社代理店からスプリングToro P/N 117-4847を2本購入してください。

1. 機体の前側を床から浮かせてジャッキスタンドで支える。
2. 図2のように、既存のショックアセンブリを取り外す。

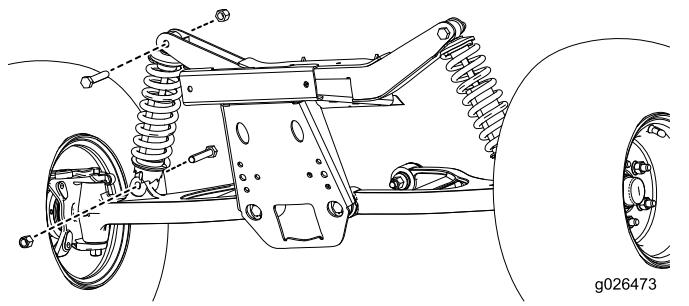


図 2

3. スプリング圧縮器を使って、既存のスプリングを外し、このキットに入っているスプリングを取り付ける。
4. ショックアセンブリを取り付け、一番長い状態から3クリック締める。

注 スプリングの取り付けと前輪のトーンの点検方法については サービスマニュアルを参照してください。

5. ボルトを95122N·m 3.74.6kg.m = 70~90 ft-lbにトルク締めする。

6

ROPSアセンブリを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

支え棒が付いていないワークマンの場合には [7 フロアマウントを取り付ける\(ページ7\)](#)へ進んでください。

[図3](#)に示されているように、ROPSアセンブリを車体フレームに取り付けているボルトとナットを外し、ROPSアセンブリを取り外します。

注 フレームに取り付けられているシートベルトのアンカーは外さないでください。

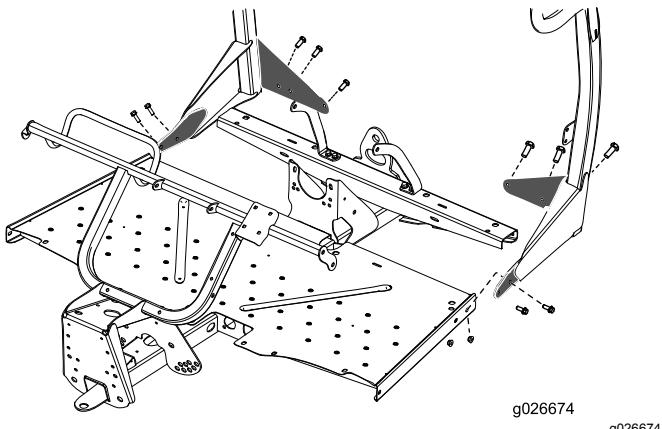


図3

7

フロアマウントを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	フロアマウント
6	ナット3/8 インチ
4	ボルト3/8 x 1インチ
2	ボルト5/16 インチ
2	ナット5/16 インチ
2	ボルト7/8 x 3/8 インチ
2	ワッシャ

手順

1. [図4](#)に示すように、フレームにフロアパネルを固定します。

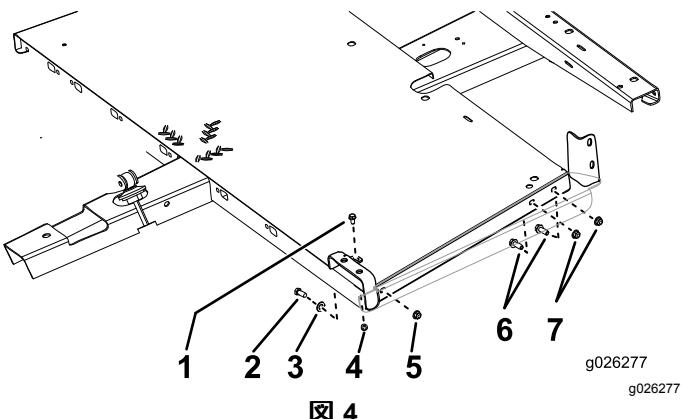


図4

1. ボルト5/16 インチ
2. ボルト7/8 x 3/8 インチ
3. ワッシャ
4. ナット5/16 インチ
5. ナット3/8 インチ
6. ボルト3/8 x 1インチ
7. ナット3/8 インチ
2. ボルト 3/8 x 7/8 インチ 2本とボルト3/8 x 1 インチ4本を、3745N·m 3.74.6kg.m = 2733ft-lb にトルク締めする。
3. ボルト5/16 インチ2本を 1978 2543N·cm 0.60.7kg.m = 175225in-lbにトルク締めする。

8

キャブフレームを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	キャブフレーム
4	ボルト3/8 x 7/8 インチ
10	ボルト3/8 x 3/4 インチ
10	ナット(3/8 インチ)

手順

1. 吊り上げポイント部分でキャブフレームを吊り上げ、機体の上に降ろします 図 5。

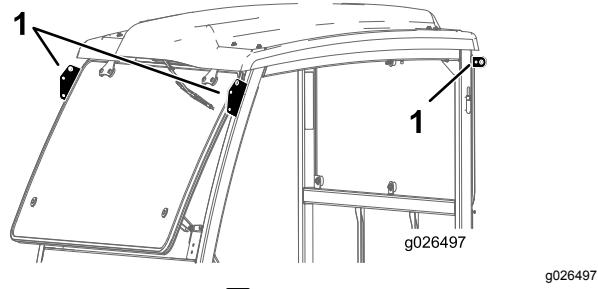


図 5

1. 吊り上げポイント
2. フレームを機体に固定しますボルト3/8 x 3/4 インチ10本と、ナット3/8 インチ10個、ボルト3/8 x 7/8 インチ4本を使用し、図 6のように取り付けます。

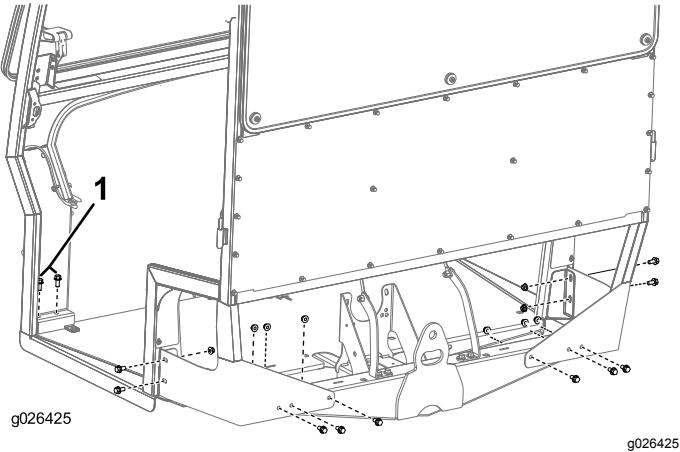


図 6

1. ボルト7/8 x 3/8 インチ
3. ボルトを3745N·m3.74.6kg.m = 27~33 ft-lbにトルク締めする。

9

サイドパネルを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	サイドプレート・パネル
4	ボルト1/4 インチ
2	サイドプレートの発泡樹脂パネル

手順

1. キャブに取り付けプレートを固定するボルト1/4インチ4本を使い、図7に示すように取り付ける。
2. ボルト本を1017 1243N·cm 0.60.7kg.m = 90 110in-lbにトルク締めする。
3. 取り付けプレートに張り付けてある両面テープの裏紙をはがす図7。

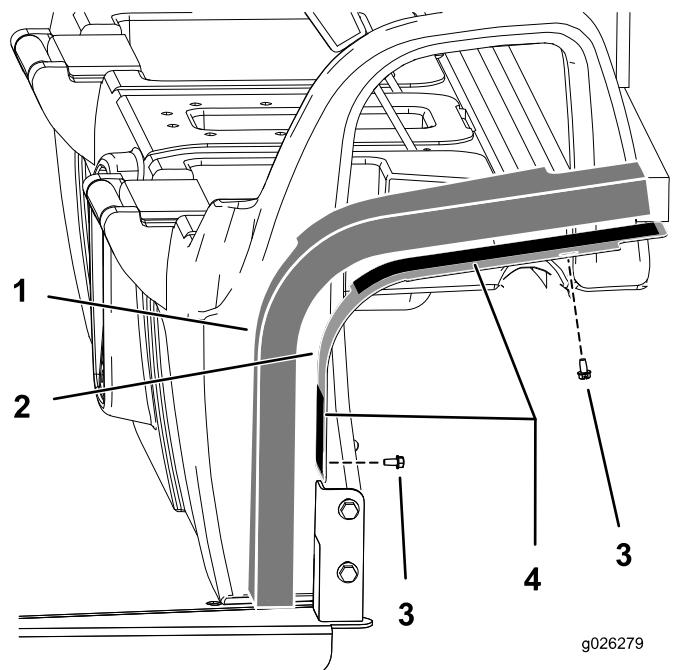


図 7

1. 発泡樹脂パネル
2. 取り付けプレート
3. ボルト1/4 インチ
4. 両面テープ
4. 発泡樹脂パネルをアセンブリに貼り付ける図7。

10

シートベルトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	シートベルトのアンカー
4	ボルト3/8 x 3/4 インチ
4	ナット(3/8 インチ)
2	シートベルトの受け側端部
4	ボルト7/16 インチ
4	ナット7/16 インチ
2	シートベルトブラケット
2	シートベルト
2	ボルト7/8 x 3/8 インチ

手順

1. シートベルト用ブラケットを ROPS についている各タブに取り付けるボルト 3/8 インチ 2本を使用し、図 8 に示すように取り付ける。

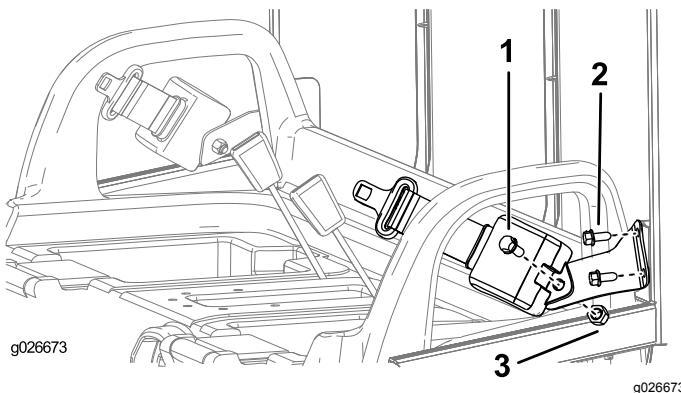


図 8

1. ボルト7/16 インチ
2. ボルト7/8 x 3/8 インチ
3. ナット7/16 インチ
2. ボルト 3/8 インチ 4本を 37 45N·m
3.7 4.6kg.m=27 33ft-lb にトルク締めする。
3. 各シートベルトの引き込み側を、それぞれのアンカーブラケットに取り付ける各々についてボルト 7/16 インチとナット 7/16 インチを使用し、図 8 に示すように取り付ける。

注 すでに ROPS アセンブリが搭載されている車両には、シートベルトアンカーもついているはずですので、11 ワイヤーハーネスを配設する(ページ 10)へ進んでください。

4. ボルト7/16 インチ 2本を 67 83N·m
3.7 4.6kg.m=49 61ft-lb にトルク締めする。
5. 前フレームに左右のシートベルトアンカーを固定するボルト3/8 x 3/4 インチ4本とナット3/8 インチ4個を使用し図 9 のように取り付ける。

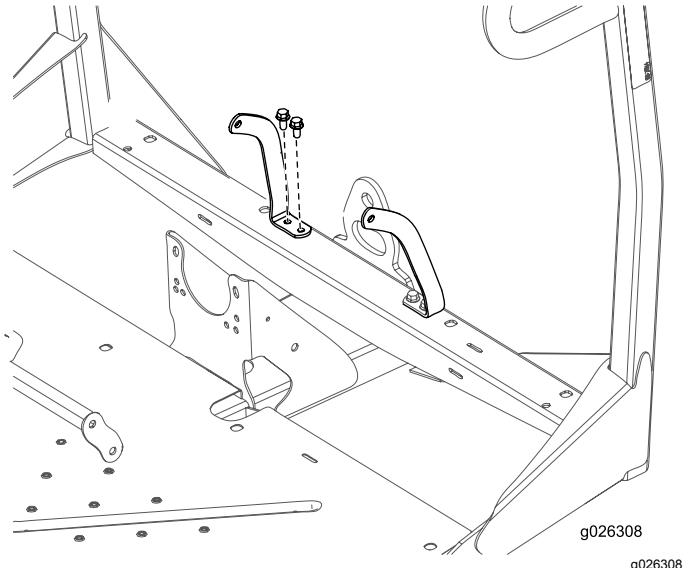


図 9

6. ボルト 3/8 x 13/4 インチ 4本を 37 45N·m
9.3 11.5kg.m = 27 33ft-lb にトルク締めする。
7. 図 10 に示された寸法で、座席シュラウド上面に穴を 2ヶ所あける。

重要 座席シュラウドの下には各種の電気機器や経書ケーブルがありますから、穴あけ作業は注意深く行ってください。

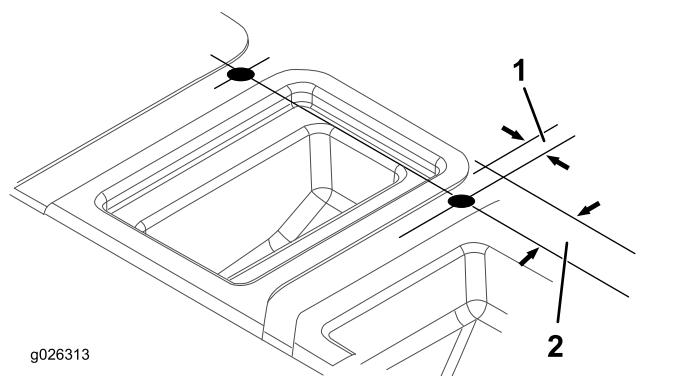


図 10

1. 21mm
2. 51 mm
8. 各シートベルトのロックアセンブリの受け側を、座席ベースに開けた穴の1つに通す 図 11。

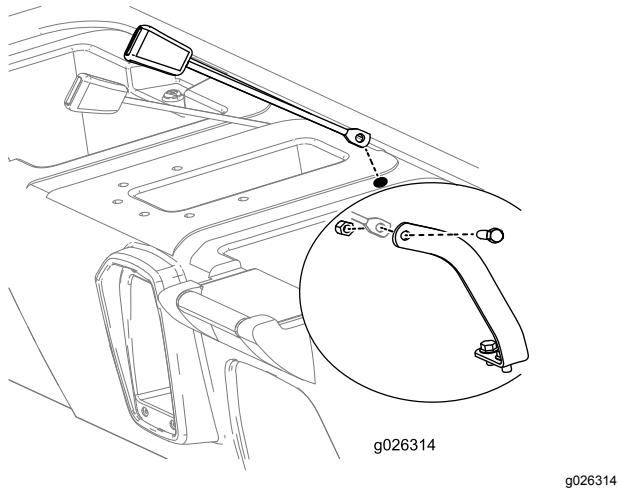


図 11

- ワイヤハーネスをコントロールパネルの下へ通す図 12A サイドパネルの下側の穴にクリップタイを通し、上穴はふさぎます。
- コンソールにドリルで穴をあけ、サイドパネルの上穴にクリップタイを取り付け、下穴にプラグを取り付ける図 12B。

重要 座席シユラウドの下には各種の電気機器や経書ケーブルがありますから、この穴あけ作業は注意深く行ってください。

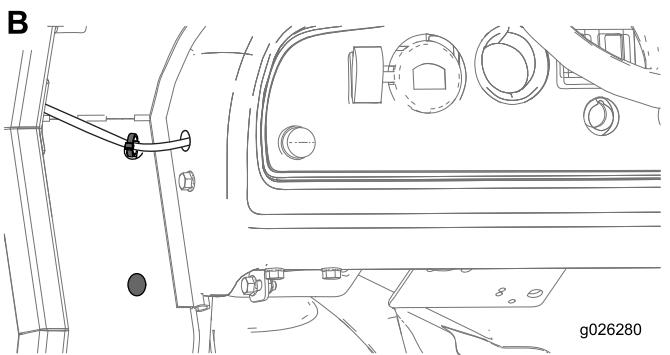
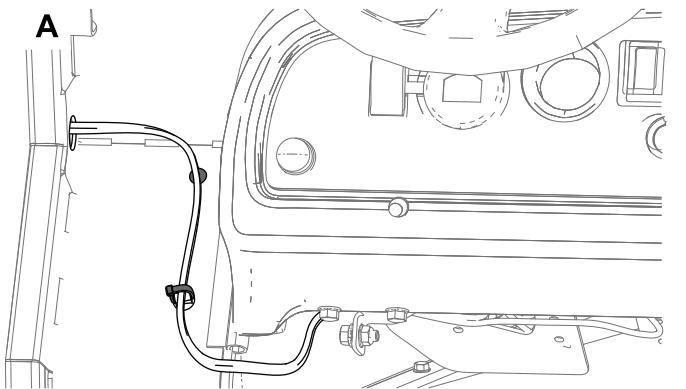


図 12

- ワークマン MD/MDX/MDXD: ハーネスのリング端子をアースブロックに接続し、ヒューズブロックのコネクタを空いているヒューズブロック用のコネクタに接続する図 13。

注 ヒューズブロックの接続に空きがない場合には、ヒューズブロックを追加してください。詳細について分からないことがありますたら弊社代理店におたずねください。

11

ワイヤハーネスを配設する

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス
1	クリップタイ
1	プラグ
1	ヒューズ (30 A)
1	アースブロックMDE のみ
1	ジャンパストリップMDE のみ
2	ボルト#10 x 3/4 インチ、MDE のみ
2	ボルト#10、MDE のみ
1	アースアダプタハーネスMDE のみ
1	パワーアダプタハーネスMDE のみ

手順

注 ワークマン MDE では、12V プラグアダプタ別売を取り付けてくださいキットの取り付け要領書を参照。

- 以下のどちらかの方法でワイヤハーネスの配線を行う

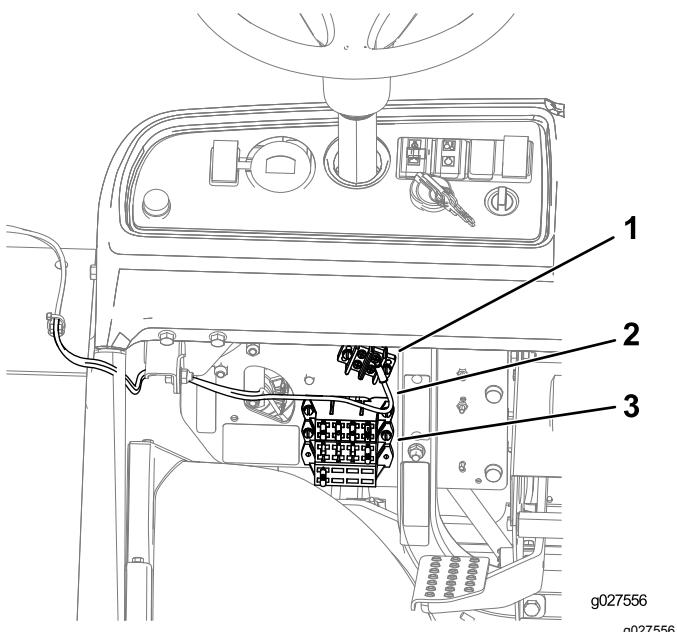


図 13

- 1. アース端子ブロック
- 2. ワイヤハーネス
- 3. ヒューズブロック

3. 2015年以前のワークマン MDE では以下の作業を行う

注 12V プラグアダプタキット別売が、すでに搭載されている必要があります。

- A. ジャンパストリップをアース用ブロックに接続する図 14。

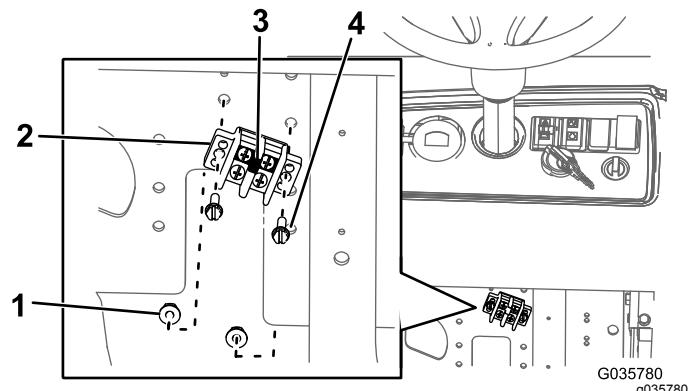


図 14

- 1. ナット
- 2. アース端子ブロック
- 3. ジャンパストリップ
- 4. ボルト

- B. アースブロックをマウントプレートに取り付けるボルト#10 x 3/4 インチ2本とナット#102個を使って図 14 のように取り付ける。
- C. アースブロックに、ワイヤハーネスのリング端子とアースアダプタハーネスを接続する図 15。

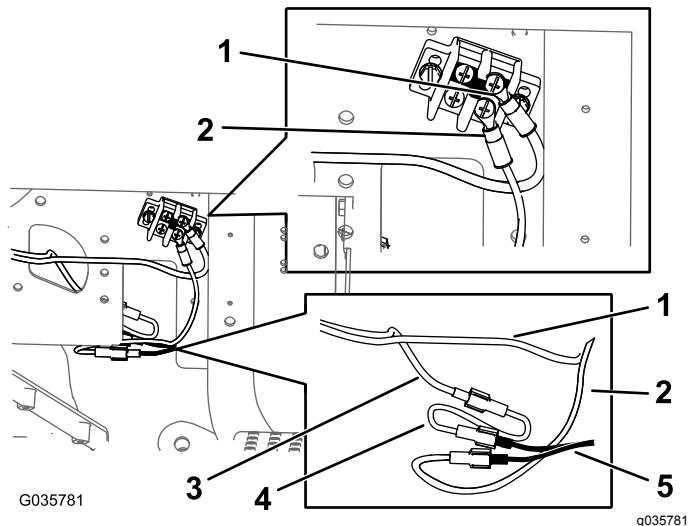


図 15

- 1. ワイヤハーネスのリング端子
- 2. アースアダプタハーネス
- 3. ワイヤハーネス
- 4. パワーアダプタハーネス子
- 5. 12V プラグアダプタキットからのワイヤハーネス

- D. パワーアダプタハーネスをワイヤハーネスに接続する図 15。
- E. パワーアダプタハーネスとアースアダプタハーネスを、12V プラグアダプタキットからのワイヤハーネスに接続する。
- 4. バッテリーを接続し、荷台を降ろすオペレーターズマニュアルを参照。

製品の概要

各部の名称と操作

コントロールパネル

ワイパースイッチ

スイッチ上部を押すとワイパーが作動します [図 16](#)。

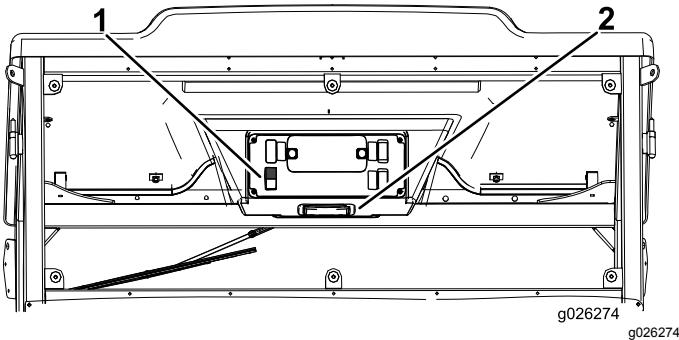


図 16

1. ワイパースイッチ

2. ライトスイッチ

ライトスイッチ

ライトプレートを押すとライトが点灯します [図 16](#)。

前窓ラッチ

ラッチを上に開くと窓を開けることができます [図 17](#)。ラッチを押し込むように開くと窓を開いた状態で固定できます。閉じる時にはラッチを引き出して下げてください。

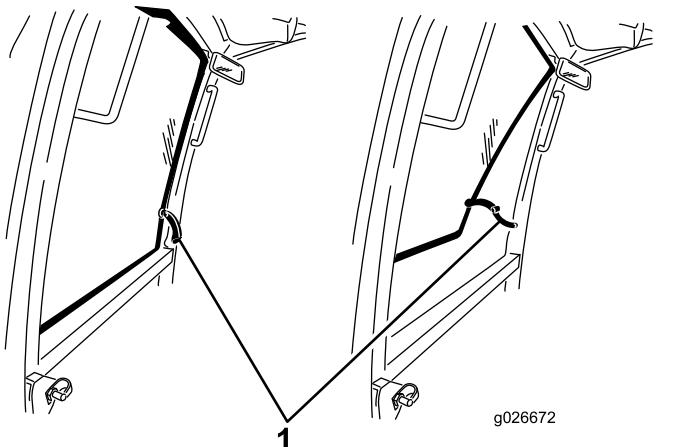


図 17

1. 前窓ラッチ

メモ

組込宣言書

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
07320	400000000 以上	ワークマン MD/MDE/MDX/MDXD 汎 用作業車用キャブキット	CAB-MID DUTY WORKMAN	汎用作業車	2006/42/EC, 2004/108/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子滴通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

John Heckel
上級エンジニアリングマネージャ
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
February 14, 2017

Tel. +32 16 386 659

欧洲におけるプライバシー保護に関するお知らせ

トロが収集する情報について

トロ・ワランティー・カンパニー・トロは、あなたのプライバシーを尊重します。この製品について保証要求が出された場合や、製品のリコールが行われた場合にあなたに連絡することができるよう、トロと直接、またはトロの代理店を通じて、あなたの個人情報の一部をトロに提供していただくようお願いいたします。

トロの製品保証システムは、米国内に設置されたサーバーに情報を保存するため、個人情報の保護についてあなたの国とまったく同じ内容の法律が適用されるとは限りません。

あなたがご自分の個人情報を提供なさることにより、あなたは、その情報がこの「お知らせ」に記載された内容に従って処理されることに同意したことになります。

トロによる情報の利用

トロでは、製品保証のための処理ならびに製品にリコールが発生した場合など、あなたに連絡をすることが必要になった場合のために、あなたの個人情報を利用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。弊社があなたの個人情報を他社に販売することはありません。ただし、法の定めによって政府や規制当局からこれらの情報の開示を求められた場合には、かかる法規制に従い、また弊社ならびに他のユーザー様を保護する目的のために情報開示を行う権利を留保します。

あなたの個人情報の保管について

トロでは、情報収集の当初の目的を遂行するのに必要な期間にわたって、また法に照らして必要な期間法律によって保存期間が決められている場合などにわたって情報の保管を行います。

弊社はあなたの個人情報の流出を防ぎます

トロは、あなたの個人情報の保護のために妥当な措置を講ずることをお約束します。また、情報が常に最新の状態に維持されるよう必要な手段を講じます。

あなたの個人情報を訂正したい場合などのアクセス方法

ご自身の個人情報を確認・訂正されたい場合には、legal@toro.com へ電子メールをお送りください。

オーストラリアにおける消費者保護法について

オーストラリアのお客様には、梱包内部に資料を同梱しているほか、弊社代理店にても法律に関する資料をご用意しております。

保証条件および保証製品

Toro 社およびその関連会社であるToro ワンティー社は、両社の合意に基づき、Toro 社の製品「製品」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2年間または1500運転時間のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証は、エアレータ以外のすべての機器に適用されますエアレータ製品については別途保証があります。この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「製品」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「製品」が納品された時点から有効となります。

*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われた場合には、「製品」を納入した弊社代理店ディストリビュータ又はディーラーに対して、お客様から連絡をして頂くことが必要です。連絡先がわからなくなったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Toro Commercial Products Service Department

Toro Warranty Company

8111 Lyndale Avenue South

Bloomington, MN 55420-1196

952-888-8801 または 800-952-2740

E-mail: commercial.warranty@toro.com

オーナーの責任

「製品」のオーナーは、オペレーターズマニュアルに記載された整備や調整を実行する責任があります。これらの保守を怠った場合には、保証が受けられないことがあります。

保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品を使用したことまたはToroの純正部品以外のアクセサリや製品を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。これらの製品については、別途製品保証が適用される場合があります。
- 推奨された整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。オペレーターズマニュアルに記載されている弊社の推奨保守手順に従った適切な整備が行われていない場合。
- 運転上の過失、無謀運転など「製品」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類。但しその部品に欠陥があった場合には保証の対象となります。通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、ブレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ローラおよびペーリングシールドタイプ、グリス注入タイプ共、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャスタホイール、ベアリング、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、この他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、チェックバルブなどが含まれます。
- 外的な要因によって生じた損害。外的な要因とは、天候、格納条件、汚染、弊社が認めていない燃料、冷却液や潤滑剤、添加剤、肥料、水、薬剤の使用などが含まれます。
- エンジンのための適正な燃料ガソリン、軽油、バイオディーゼルなどを使用しなかったり、品質基準から外れた燃料を使用したために発生した不具合。

米国とカナダ以外のお客様へ

米国またはカナダから輸出された製品の保証についてのお問い合わせは、お買いあげのToro社販売代理店ディストリビュータまたはディーラへおたずねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は輸入元にご相談ください。

- 通常の使用に伴う運転音や振動、汚れや傷、劣化。
- 通常の使用に伴う「汚れや傷」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

部品

定期整備に必要な部品類「部品」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって取り付けられた部品は、この製品保証により保証期間終了まで保証され、取り外された部品は弊社の所有となります。部品やアセンブリを交換するか修理するかの判断は弊社が行います。弊社が保証修理のために再製造した部品を使用する場合があります。

ディープサイクルバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーの保証

ディープサイクルバッテリーやリチウムイオンバッテリーは、その寿命中に放出来ることのできるエネルギーの総量 kWh が決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。本製品の保証期間中に、上記のような通常損耗によってオーナーの負担によるバッテリー交換の必要性がでてくることは十分に考えられます。注リチウムイオンバッテリーについてリチウムイオンバッテリーには、その部品の性質上、使用開始後 3-5 年についてのみ保証が適用される部品があり、その保証は期間割保証補償額遞減方式となります。さらに詳しい情報については、オペレーターズマニュアルをご覧ください。

保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「製品」の維持に必要な作業であり、これらにかかる費用はオーナーが負担します。

その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

両社は、本製品の使用に伴って発生しうる間接的偶発的結果的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。両社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。商品性や用途適性についての默示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。

米国では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また默示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合もあります。

エンジン関係の保証について

米国においては環境保護局EPAやカリフォルニア州法CARBで定められたエンジンの排ガス規制および排ガス規制保証があり、これらは本保証とは別個に適用されます。くわしくはエンジンメーカーのマニュアルをご参照ください。上に規定した期限は、排ガス浄化システムの保証には適用されません。くわしくは、製品に同梱またはエンジンメーカーからの書類に同梱されている、エンジンの排ガス浄化システムの保証についての説明をご覧下さい。